

基 本 調 査 票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

		本調査票の記入日：		令和	7	年	3	月	10	日
設置・運営主体	株式会社かえで									
設置主体										
経営主体										
事業所名 (施設名)	Kid's Patioはとがや園	種別	地域型保育事業							
所在地	〒 334-0003 埼玉県川口市 坂下町3-5-15-102									
電 話	048-282-8815									
FAX	048-282-8815									
Email	hatogaya@kaede-gr.co.jp									
U R L	https://www.kaede-kp.com/									
施設長氏名	嘉数 恵梨									
調査対応担当者	嘉数 恵梨 (所属、職名： 園長)									
利用定員	19 名		開設年	平成	29	年	4	月	1	日
理念・基本方針										
保育理念 - 子ども一人ひとりの個性を尊重し、心身共に健やかに育む - 子どもの最善の利益を尊重する										
保育方針 - 配慮のいき届いた環境の下、安心できる雰囲気の中で愛情をもって子どもに寄り添う - いきいきと遊べる環境や豊かな体験の中で感性を磨き、生きる力を育む - 地域や家庭と連携し様々な活動や体験の中で、人を思いやる心や大切に作る心が育つように支援する										
保育目標 - 生きる力を持つ子 - 思いやりのある子 - 表現する力、感動する力、創造する力が豊かな子										
開所時間 (通所施設のみ)	7：30～19：30									

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定 員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	5	5	1	4.2	2
1歳児	7	7	1	6.8	2
2歳児	7	7	1	7	2
3歳児					
4歳児					
5歳児					
計	19	19	3	—	—

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

○保育所の場合

常勤職員数		6人	
うち	保育士	5人	保健師・看護師
	栄養士・調理員	人	その他（施設長）1人
非常勤職員数		6人	（常勤換算 人）
うち	保育士	3人	（常勤換算 1.7人）
	保健師・看護師	人	（常勤換算 人）
	栄養士・調理員	2人	（常勤換算 1.7人）
	その他（保育補助）	1人	（常勤換算 0.9人）

（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。

（２）前年度採用・退職の状況	採用	常勤：	1人	非常勤：	1人
	退職	常勤：	0人	非常勤：	2人
（３）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢			38.3	歳（	38.2 歳）
（４）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数			3.6	年（	3.3 年）

（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。

【**本来事業に併設して行っている事業**】

(保育所の場合)

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	○	—
延長保育	○	250円/30分
休日保育	無	
障害児保育	無	—
一時保育	無	
地域子育て支援センター	無	
乳幼児健康支援一時預かり事業（病後児保育）	無	
アレルギー等対応給食	無	—
その他（事業名： ）	無	

(注) 実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。

【ボランティア等の受け入れに関する事項】

・令和 6 年度におけるボランティアの受け入れ数（延べ人数）

0 人

・ボランティアの業務

--

【実習生の受け入れ】

・令和 6 年度における実習生の受け入れ数（実数）

社会福祉士 0 人

介護福祉士 0 人

その他 0 人

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	55.73 m ²	
	児童1人あたり	2.93 m ² (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	0 m ²	
	児童1人あたり	0 m ² (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	☒ 1. はい
	耐震	☒ 1. はい
(4) 建築(含大改築)年	昭和	53 年

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設(事業所)において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・行事後に保護者へのアンケートを取り、ご意見を汲み取り行事等に反映をするようにしている。
- ・年に二回の運営委員会の場で保護者のかたにご意見をいただいている。
- ・ご意見ボックスを玄関に置き、いつでも意見が聞けるようにしている。
- ・送迎の際、保護者とのコミュニケーションを密に図り、多くのご意見をいただけるようにしている。
- ・第三者委員をおき、相談できるよう電話番号を掲示している。

【その他特記事項】

貴施設(事業所)の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

- ・英語講師が平日毎日一緒に過ごし英語に親しむ機会を多く設けている。
- ・毎年、恒例の行事を行うだけではなく年ごとに子どもが楽しめるような企画を保育士が積極的に工夫して作り上げているため、行事の成功体験や、栽培の成功、失敗体験もしながら色々な気持ちを感じたり経験できるように、多くの行事を設定している。
- ・食育活動を行い、食に関心をもち、食事の時間を楽しみに思えるようにしている。

日頃から食材や土に触れ、子どもと調理員とのコミュニケーションをとり、食育に繋がる取り組みを行っている。 ・園庭はないが、晴れた日はほぼ毎日散歩に行き、安全管理の徹底を行いながらしっかり体を動かすことでよい食事と睡眠に繋がるよう配慮している。日頃から散歩に行くため体力が付き、2〜3歳を迎えるごろには片道1kmの距離を歩けるようになっている。

- ・保育士が大きな愛情を持ち子どもと向き合っているため、子どもたちは心からリラックスして喜怒哀楽を表現しながら日々を過ごしている。
- ・子ども達が自ら何かを始めようとするときにはそっと見守り、子ども同士のやり取りが難しい様子があるときには、やめるようにするのではなく、どのようにしたらうまくいくのかを助言し導けるように落ち着いた対応を行っている。
- ・保護者の方にはその日の出来事をしっかりとお伝えできるように連絡帳や口頭、玄関掲示や、フォトフレームを活用している。
- ・絵本などの読み聞かせは1日に3度以上行い、保護者への本の貸し出し等を行い家庭においても読書に親しめる環境づくりをしています。

【第三者評価の受審状況】

・受審回数(前回の受審時期)

0 回 (令和 年度)